

平成26年10月30日  
株式会社 中国銀行

## 「地域ヘルスケア産業支援ファンド」への出資について

当行では、株式会社地域経済活性化支援機構（ ）の100%子会社である REVIC キャピタル株式会社と株式会社 AGS コンサルティングが運営する「地域ヘルスケア産業支援ファンド」（以下「本ファンド」という）への出資を決定いたしました。

本ファンドは、平成26年6月に政府より発表された『「日本再興戦略」改訂2014 - 未来への挑戦』の一環として、地域におけるヘルスケア産業の創出・拡大支援を図るため、平成26年9月1日に組成されました。近年、高齢化社会の急激な進展に伴い、地域包括ケアシステムの成立、健康寿命延伸産業の拡大が進展していく中で、医療機関・介護事業者はもとより、民間サービスを含めたヘルスケア周辺事業全体の成長を全国的に後押しするものです。

当行では、本ファンドを活用し、事業者への長期安定的な資金支援、株式会社地域経済活性化支援機構による経営人材の派遣、全国の先進的事例の地域への還元等、お客さまのニーズに応じた取組みを通じて、医療・介護に関わる事業者の発展、ひいては地域経済の活性化、雇用の創出に貢献してまいります。

株式会社地域経済活性化支援機構（旧企業再生支援機構）

資本金：約231億円

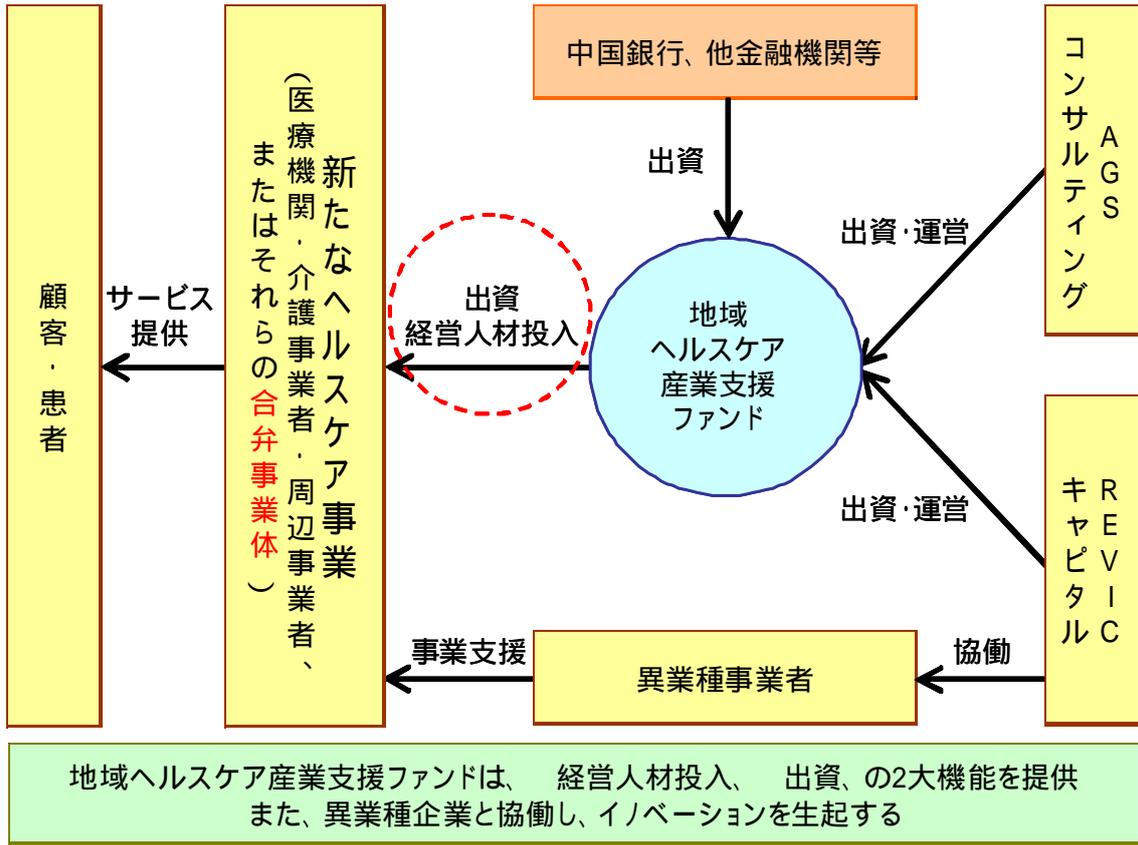
株主：預金保険機構等（政府131億円、民間金融機関約101億円）

### 「本ファンド」の概要

名称	地域ヘルスケア産業支援ファンド
ファンド金額（ ）	23.5億円
ファンド総額	100億円（上限）
無限責任組合員	REVIC キャピタル株式会社、株式会社 AGS コンサルティング
有限責任組合員	金融機関外
投資対象	ヘルスケアに資する事業者
期間	約7年

設立時のものです。本ファンドは、株式会社地域経済活性化支援機構の出資を含め、年内に組成が完了する予定です。

「本ファンド」のスキーム



以上